

みんなで学ぼう白神山地

かがく委員会 ってなあに？



白神山地世界遺産地域科学委員会設置記念シンポジウム

会場：弘前市総合学習センター多目的ホール

住所/青森県弘前市大字末広4丁目10-1

TEL /0172-26-4088

時間：13:00～16:00

(開場：12:30)

12/12



入場無料・申込不要

プログラム内容

●報告「科学委員会ができるまで」(白神山地世界遺産地域科学委員会事務局)

●科学委員会委員による講演

○中静 透(東北大学大学院生命科学研究科教授)

「かがく委員は、白神に何ができるの？」



○檜垣 大助(弘前大学農学生命科学部教授)

「地すべりが起こるのに、森林の豊かな白神のなぞ」



○幸丸 政明(岩手県立大学名誉教授)

「あらためて、白神地域にとっての

『世界遺産』の意味を考える」



先着200名様に
オリジナル
白神グッズ
プレゼント!

問い合わせ：環境省白神山地世界遺産センター西目屋館(西目屋自然保護官事務所)

TEL：0172-85-2622

主催：白神山地世界遺産地域科学委員会事務局、白神山地世界遺産地域連絡会議

「みんなで学ぼう白神山地！かがく委員会ってなあに？」

白神山地はブナの森を中心とした森林生態系と豊かな自然が国際的に評価され、1993年に日本で最初の世界自然遺産に登録されました。人類共有の財産である白神山地を未来に向けて守り続けていくため、今年6月、「白神山地世界遺産地域科学委員会（かがく委員会）」が誕生しました。

「かがく委員会ってなんだろう？」、「白神山地にはどんな価値があるんだろう？」かがく委員会のメンバーが、分かりやすく楽しく教えてください。

みんなで学びましょう！ぜひお気軽にお越しください。

プログラム

- 13:00 開会
報告「科学委員会ができるまで」（白神山地世界遺産地域科学委員会事務局）
- 13:20 科学委員会委員による講演
13:20～14:10 中静 透氏（東北大学大学院生命科学研究科教授）
「かがく委員会は、白神に何ができるの？」
（一休憩一）
14:20～15:10 檜垣 大助氏（弘前大学農学生命科学部教授）
「地すべりがおこるのに、森林の豊かな白神山地のなぞ」
15:10～16:00 幸丸 政明氏（岩手県立大学名誉教授）
「あらためて、白神山地にとっての『世界遺産』の意味を考える」
- 16:00 閉会

講演者プロフィール

中静 透（なかしずか とおる）：

東北大学大学院生命科学研究科教授。科学委員会委員長。1956年生まれ。専門は植物生態学。熱帯林や温帯林における森林の動き、樹木の生活史、生物多様性が維持されるしくみなどを研究している。1999年より白神山地世界遺産地域においてブナ林モニタリング調査を開始。第1回「みどりの学術賞」受賞。

檜垣 大助（ひがき だいすけ）：

弘前大学農学生命科学部教授。科学委員会委員として、地理・地形分野を担当。1953年札幌市生まれ。専門は、応用地形学・砂防学。東北各地やヒマラヤ発展途上国を対象に、土砂災害軽減と山地環境について調査・研究を続けている。最近では、日本有数の地すべり地帯白神で、地すべりが作り出す森林生態系の多様性を調べている。

幸丸 政明（こうまる まさあき）：

岩手県立大学名誉教授。科学委員会委員として、社会・利用・地域分野を担当。専門は、環境政策、野生生物保護管理。1945年東京生まれ。1973～1998年環境庁に勤務。1998～2010年間で岩手県立大学総合政策学部教授。白神山地が世界遺産に登録されたことによる地域への影響を調査し、地域にとけこんだ保全管理手法を検討した。

地図・アクセス



○JR弘前駅から

- ・城東環状100円バス（大町回り・和徳回り）
約20分 「総合学習センター前」下車
- ・タクシー 約10分（約900円）

○駐車場無料